

広報かわば

2025

4

No. 595



CONTENTS

令和7年度一般会計予算	2
川場村第5次総合計画	4
村の情報ページ	6
川場フォト通信	12
情報ひろば	18

一般会計当初予算29億1,576万円の使いみち 小中一貫校整備事業の完了により 予算額が減額となりました

むらづくりの基本となる令和7年度当初予算が3月の定例議会で成立しました。

令和7年度予算は一般会計が29億1,576万円で、前年比マイナス22.7%、金額にして8億5,610万5千円の減額となりました。減額の主な要因は、令和5年度から実施した小中一貫校（川場学園）整備事業が令和6年度をもって完了し、建設工事費等が減額となったことが挙げられます。

一方で、今年度の主要施策として国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業をはじめ、デジタル田園都市国家構想交付金事業等を予算計上しています。

限りある財源を有効に活用し、今後も活力のある村として発展できるよう、事業運営を行ってまいります。

〈歳入〉

依存財源が微増

村の収入である「歳入」は自主財源（村で独自に用意するお金）と依存財源（国・県から交付されるお金など）に分かれます。村全体の予算のうち自主財源の割合は39.9%、依存財源の割合は60.1%となり、歳入の半分以上は依存財源となっています。村では自主財源の確保のため、今後もふるさと納税（寄附金）の募集をはじめとした歳入確保に努めていきます。

村債が大幅に減少

村債は、令和6年度に比べ94.9%減の1,970万円と大幅に減額となりました。これは、小中一貫校整備事業や橋りょう補修事業等が完了したことによるものです。村では、近年、武尊大橋や役場庁舎の建設など、大規模な建設事業を継続して行ってきました。こうした村の借金は事業実施にあたり必要なものですが、後年度の世代にわたり返済していかなければなりません。今後も将来負担を十分に考慮しつつ、適正な財政運営を行っていきます。

〈歳出〉

物価高騰への対応策

社会情勢の影響を受けた物価高騰の波が生活を脅かしています。こうした状況を踏まえ「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が国から交付される予定です。村ではこの交付金を活用し、物価高騰等の影響を特に受ける世帯に対する給付金の支給をはじめ、全世帯への商品券配布、学校給食費の無償化、未就学児への給付金支給等の事業を実施する予定です。

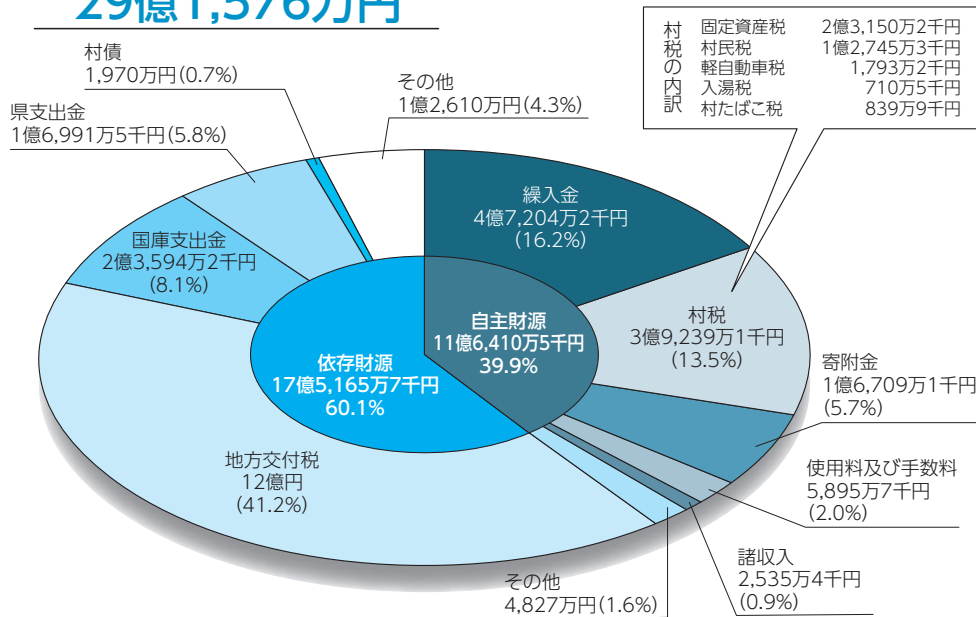
住民生活のための有効活用

福祉医療分野や各種健康保険事業をはじめ、住環境整備や道路整備など住民生活に直接関係する諸事業にも例年同様の予算配分を行っています。

この他、デジタル田園都市国家構想交付金を活用した観光プロモーション事業、移住促進イベント等に関する予算を計上しています。

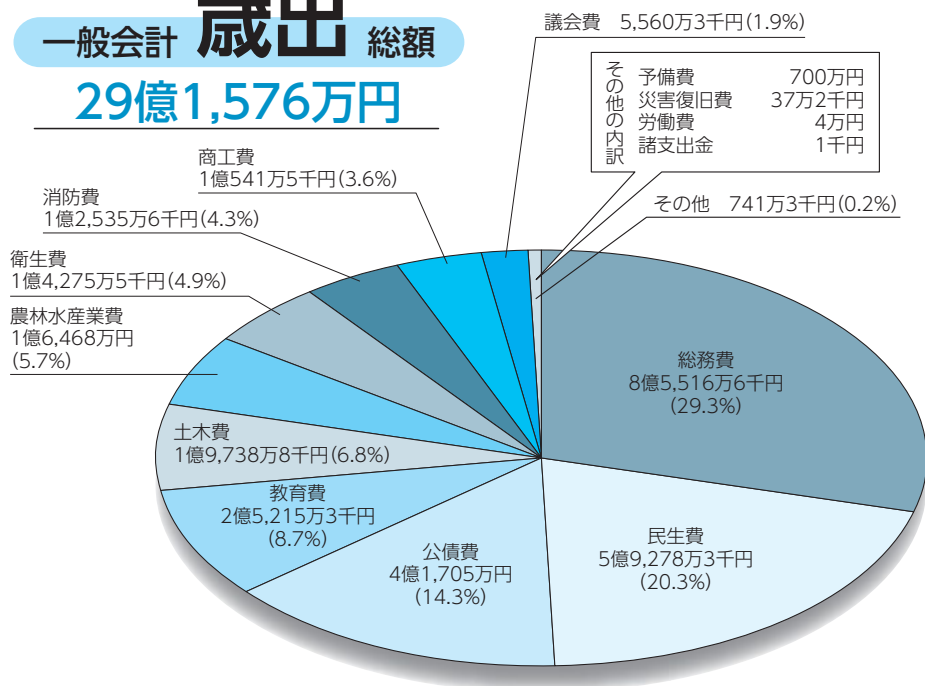
一般会計 歳入 総額

29億1,576万円



一般会計 歳出 総額

29億1,576万円



財政用語の説明

◆繰入金

村の基金（預金）から繰り入れたお金

◆地方交付税

地方公共団体が行う業務を、すべての市町村が同じように行えるようにするために、ある一定の基準で国が市町村に交付するお金

◆国庫支出金・県支出金

国や県から特定の事業に対して支給されるお金

◆村債

必要な財源を調達するために村が借入るお金

特別会計の予算

●国民健康保険事業

4億3,330万2千円

●介護保険事業

4億5,128万4千円

●後期高齢者医療事業

1億390万1千円

公営企業会計の予算

水道事業、下水道事業は令和6年度から公営企業会計を適用しています。公営企業会計では複式簿記を用いることにより、経営状況がより正確に把握できるようになり、効率的な事業運営につながります。

●水道事業

収益的収入 6,623万2千円

収益的支出 7,440万8千円

資本的収入 844万5千円

資本的支出 844万5千円

●下水道事業

収益的収入

1億5,919万9千円

収益的支出

1億5,920万円

資本的収入

5,105万5千円

資本的支出

1億279万7千円

村民一人が負担する税金

132,654円

村民一人に使われるお金

985,721円

内訳

●総務費	289,103円
●民生費	200,400円
●公債費	140,991円
●教育費	85,244円
●土木費	66,730円
●農林水産業費	55,673円
●衛生費	48,261円
●消防費	42,379円
●商工費	35,637円
●議会費	18,797円
●その他	2,506円

人口 2,958人
(令和7年2月末現在)

川場村第5次総合計画

「つながる ひろがる」

川場村では、令和7（2025）年度から10年間を計画期間とし、本村の目指す姿とその実現に向けた取組を総合的にまとめた、むらづくりの指針となる川場村第5次総合計画を策定いたしました。本計画では、本村の将来像「田園理想郷」を創り、すべての村民が心身共に健やかで心豊かな暮らしを実現するため、未来を起点とした長期的な視野を持ってむらづくりを推進していきます。そして、施策一つひとつの効果が相互に連動し、「つながる ひろがる 未来を拓く」川場村の実現を村民協働で目指します。

そのために、次のとおり基本目標を定め、村民一人ひとりが「いつまでも住み続けたいむら」を実感できるよう各施策に取り組んでいきます。

基本目標

1

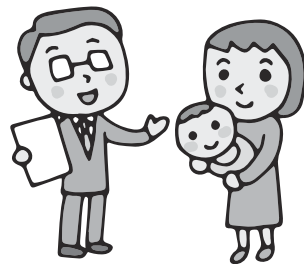
魅力あふれる 新時代を見据えた むら （住民・行政・交流）

村は、防災機能を備えた庁舎、学びや交流の場などのむらづくりの拠点「kawabaBASE」整備し、費用対効果に考慮した事業と住民サービスの向上に取り組めます。

世田谷区との交流事業の継続発展と相互協力による地域活動を推進し、交流人口の拡大を図るとともに、村民協働による持続可能な地域社会の実現を目指します。

【基本施策】

- 安定した行財政運営と広報広聴
- デジタル技術活用の推進
- 広域行政の推進
- 防災と交通安全の推進
- 民意の反映
- コミュニティ活性化
- 人口減少への歯止め
- 世田谷区との交流事業



基本目標

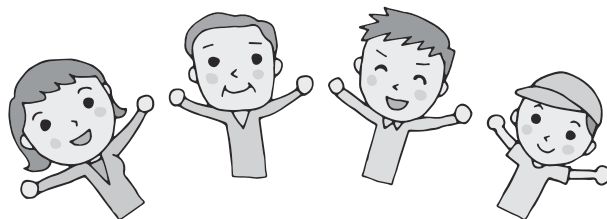
2

豊かな自然と 共生する むら （環境・生活）

地域特性に応じた脱炭素の取組を強化し、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーを推進します。また、道路網と上下水道等の継続整備により、安全で快適な生活環境を提供します。

【基本施策】

- 人と自然の共生
- カーボンニュートラルの実現に向けた推進
- 生活基盤の保全整備
- 生活環境の保全と循環型社会形成の推進



未来を拓く」

基本目標

3

地域特性を活かし うるおいと活力のある むら (農林業・商工観光)

本村の主産業「農業＋観光」施策の更なる進化と、森林を活用した新たな産業や環境教育を推進します。

【基本施策】

- 優良農産物の生産と販売戦略
- 10年後を見据えた強い農業
- 持続可能な観光業
- 森林業・林産業の推進
- 産業の育成と振興
- 環境経済評価などによる環境産業の検討



基本目標

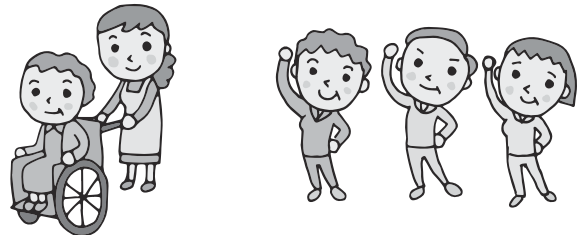
4

人と人々が支え合い 誰もが幸せを感じる むら (健康・福祉)

村民が健やかで心豊かに生活するため、健康作りの環境と体制を充実し、一人ひとりの健康意識の高揚を図ります。多様化する福祉ニーズに対応し、地域の人々が支え合う仕組みや、地域福祉事業を推進していきます。

【基本施策】

- 心身共に健やかな生活
- 地域で支え合う福祉事業の充実



基本目標

5

多様性を認め合い 人を育て文化が磨かれる むら (教育・文化)

子どもの個性等に応じた教育・保育サービスの提供と、豊かな人間性を持つ子どもたちの育成を図ります。川場学の充実を図り、伝承や地域コミュニティの継続に努めます。

【基本施策】

- 教育の充実
- 文化の保存・継承



川場村総合計画の全文は、ホームページでご覧ください ➡



村民と行政のパイプ役 地区役員の新たな顔ぶれ

令和7年度の区長さんをはじめ各役員の皆さんをご紹介します。村民と行政のパイプ役として1年間よろしくお願いします。

	門 前	谷 地	川場湯原	中 野	萩 室	立 岩	生 品	天 神
区 長	松井 清一	関 真一	今井 中	横坂 史郎	角田源太郎	小林 幸夫	木村 忠一	高井喜美雄
区長代理	戸丸 享平	吉野 利昭	角田 昭雄	林 秀光	外山 春雄	小林 健二	関 章一	本間 信宏
衛 生 員	廣田 浩幸	太田龍之介	角田 伸一	宮田 康明	外山紀美隆	小林 直人	千木良貴徳	生方 政男
農事組合長	角田 守	関 和夫	角田 稜典	宮田 茂夫	外山京太郎	小林 信行	阿部 光夫	田口 和弘
体育レクリエーション委員	齊藤 太郎 栗原 潤	吉野 篤 宮内 隆志	今井 崇之 角田 大輔	吉野 淳一 片桐 寿	外山 清隆 川田 忠 横坂 憲一 外山 翔也	小林 敏幸 戸部 和典	星野 英明 亀山 秀治 新木 節子	宮川 陽治

国民健康保険の加入・脱退の手続きは必ず14日以内に！！

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線162)

国民健康保険の加入・脱退は全て各自の責任で行わなければなりません。

次のような時には、14日以内に役場健康福祉課健康保険係の窓口で手続きをしてください。

◆加入するとき

○職場の健康保険から脱退したとき

- ・社会保険等の離脱証明書（職場で発行してくれます。）

○他の市町村から引っ越してきたとき

- ・転出証明書

◆脱退するとき

○職場の健康保険に加入したとき（職場から資格確認書が発行されるまでの間に川場村の国保で受診しないでください。）

- ・国民健康保険資格確認書、国民健康保険証等
- ・職場の健康保険に入ったことがわかるもの（資格情報のお知らせ、資格確認書等）

○他の市町村に引っ越すとき（転出予定日以降に川場村の国保で受診しないでください。）

- ・国民健康保険資格確認書、国民健康保険証等

※資格喪失後に川場村の国保で受診した場合は、川場村が病院等へ支払った診療費を返還していただく場合があります。

◆村外の学校に修学されるとき（国保に加入されている人）

○大学や専門学校に修学するために引っ越しをするとき

- ・在学証明書（入学前は合格通知書・入学許可書の写し）
- ・国民健康保険資格確認書、国民健康保険証等

■共通して必要なもの

- ・個人番号カード（もしくは「通知カード」と「本人確認書類」）
- ・外国人の方は、在留カードとパスポート

令和7年度の後期高齢者医療制度の保険料制度改正について

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線164)

均等割額の軽減について

後期高齢者医療制度の保険料について、令和7年度の均等割額の軽減制度は下記のとおりです。

令和6年度の消費者物価の伸びの見通し等を考慮し、5割及び2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準が改正されました。

○均等割額の軽減基準

軽減割合	令和7年度	令和6年度
7割軽減	変更なし	「43万円 +10万円×（年金・給与所得者の数 ^{*1} －1）」以下
5割軽減	「43万円+30万5千円×（世帯の被保険者数） +10万円×（年金・給与所得者の数 ^{*1} －1）」以下	「43万円+29万5千円×（世帯の被保険者数） +10万円×（年金・給与所得者の数 ^{*1} －1）」以下
2割軽減	「43万円+56万円×（世帯の被保険者数） +10万円×（年金・給与所得者の数 ^{*1} －1）」以下	「43万円+54万5千円×（世帯の被保険者数） +10万円×（年金・給与所得者の数 ^{*1} －1）」以下

※1 「10万円×（年金・給与所得者の数－1）」の部分は年金・給与所得者の数が2人以上の場合のみ計算します。年金・給与所得者の数は同一世帯の被保険者と世帯主のうち、以下のいずれかの条件を満たす人の数です。

- ・給与収入が55万円を超える人（給与収入のうち事業専従者給与分を除く）
- ・前年の12月31日現在65歳未満かつ公的年金等収入額が60万円を超える人
- ・前年の12月31日現在65歳以上かつ公的年金等収入額が125万円を超える人

プラスチック製容器包装の分別収集をスタートします！

住民課 住民係(直通☎25-5073 内線153)

川場村では、これまでプラスチック製容器包装『 プラマークがついたごみ』については『燃やせるごみ』として捨てられていましたが、この度の分別収集開始によって『ごみ』から『資源』へ生まれ変わり、ごみの減量化、環境保全につながっていくことになります。

村民の皆様におかれましては、日々のごみの分別に一手間追加となり、ご面倒をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

○収 集 日 毎月第2水曜日と第4水曜日（月2回）

○搬出方法 ①汚れや臭いがあるものは水洗い等していただき、キレイにしてから出してください。

②指定ごみ袋はありません。ごみステーションに置いてある黒のネット（従来白色トレイや発泡スチロールを入れていたネット）に入れていただきます。ネットからすり抜けてしまうようなお菓子の個包装など比較的サイズが小さいものについては、『 プラマーク』がついている綺麗な袋（レジ袋等）に入れて、しばってから出してください。

プラスチック製容器包装（プラマークのあるもの）

 のマークが目印です



卵のパック



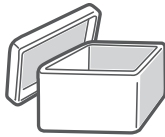
食品トレイ



袋類



ボトル類



発泡スチロール



弁当容器

※1 「 プラマーク」が無いものは回収いたしませんので、ご注意ください。

※2 従来、資源ごみの日（火曜日）に出していただいていた『白色トレイ』及び『発泡スチロール』は「 プラマークの日」水曜日に出してください。

※3 3月に各戸配布された「資源と家庭ごみのハンドブック」にも分別方法が記載されておりますので、ご一読ください。

パスポート(旅券)の発給手数料とお受け取りまでの期間が変わりました

住民課 住民係(直通☎25-5073 内線153)

令和7年3月24日の申請受理分から「2025年旅券」が発給されることに伴い、手数料とお受け取りまでの期間が変わります。

1 「2025年旅券」の導入

- 国際民間航空機関（ICAO）の勧告等を踏まえ、外務省が偽造・変造対策を大幅に強化した「2025年旅券」を導入します。顔写真ページがプラスチック基材となり、レーザーで印字・印画されます。

2 申請から交付までの期間の変更

- 「2025年旅券」の導入に伴い、これまで都道府県で作成していた旅券を国立印刷局で集中的に作成して都道府県に配送することとなるため、申請から交付まで2週間程度が必要になります。
海外旅行や出張の際は早めの申請をお願いいたします。

3 旅券発給手数料の変更

- 令和7年3月24日から、切替申請（残存有効期間が1年未満の更新）に加え新規申請等の手続もオンライン申請が可能になり、戸籍情報がシステム連携されるため別途戸籍謄本の原本を提出する必要がなくなります。
- これに合わせ、書面（窓口）申請とオンライン申請で異なる手数料とし、オンライン申請の手数料が安価になります。

○令和7年3月24日申請受理分からの旅券発給手数料

- 10年用旅券手数料（現行手数料：16,000円）
→オンライン申請：15,900円／窓口申請：16,300円
- 5年用旅券手数料（現行手数料：11,000円）
→オンライン申請：10,900円／窓口申請：11,300円

児童手当制度について

健康福祉課 福祉係(直通☎25-5074 内線168)

児童手当制度は、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

支給対象児童

日本国内に住所を有する18歳の誕生日後の最初の3月31日（高校生年代）までの児童

支給対象者

川場村に住所を有し、手当の対象となる児童を養育している方で、生計を同じくする父母（養育者を含む）のうち、生計を維持する程度の高い方（原則所得の高い方）。

手当額

児童一人当たり月額

児童の年齢	児童手当の額（一人あたり月額）
0歳から3歳未満	15,000円（第3子以降は30,000円）
3歳から高校生年代まで	10,000円（第3子以降は30,000円）

※「第3子以降」とは、22歳の誕生日後の最初の3月31日までの間にある児童を数えます。

支給月

2月、4月、6月、8月、10月、12月（偶数月）の各月5日（土・日・祝日の場合は前営業日）に、支給月の前月分まで（2か月分）の手当を受給者の口座に振込みます。

認定請求

出生、転入等により新たに受給資格が生じた場合や手当額が増額となる場合は申請が必要です。（公務員の方は勤務先に申請してください。）

児童手当等は、原則、申請した月の翌月分からの支給となります。誕生日や転入した日（異動日）が月末に近い場合は、申請日が翌月になっても異動日の翌日から15日以内であれば、申請月分から支給します。申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当を受けられなくなりますので、ご注意ください。

新たに受給資格が生じたとき・・・認定請求書

【認定請求に必要なもの】

- ・請求者名義の預金通帳
- ・健康保険被保険者証（国民健康保険の方は不要）
- ・マイナンバー記載の書類（請求者、配偶者等）

※必要に応じて提出していただく書類がありますので、事前にお問い合わせください。

現況届

現況届は、毎年6月1日における状況を確認し、手当を引き続き受給する要件を満たしているかどうかを審査する更新の手続きです。令和4年度から現況届の提出が原則不要となりましたが、引き続き現況届の提出が必要な方には、5月末に現況届を送付しますので、必要事項を記入して必ず提出してください。提出していただけない場合は、6月分以降の手当が支給できませんのでご注意ください。

その他手続きが必要なとき

- ・受給者や配偶者、児童の住所が変わったとき
- ・受給者や配偶者、児童の氏名が変わったとき
- ・受給者の加入する年金が変わったとき（受給者が公務員になったときを含む）
- ・養育する児童が減ったとき、またはいなくなったとき
- ・児童と別居することになったとき など

～お子さんが生まれたら申請を忘れずに！～

健康福祉課 福祉係(直通☎25-5074 内線168)

川場村子育て支援金

川場村では次代を担う子どもたちが健やかに成長し、地域社会の活性化に寄与することを目的に支援金が支給されています。

○支給条件

- ・対象の子を出産した、または養育している
- ・親子ともに川場村に6か月以上居住している
- ・村税等の滞納がない

○支給額等

出生時	第1子・第2子	基準日	200,000円
	第3子		300,000円
	第4子	出生の日	500,000円
	第5子以降		1,000,000円
小中学校入学の学齢に達したとき		基準日 入学の学齢に達する年度の5月1日	50,000円

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

健康福祉課 福祉係(直通☎25-5074 内線169)

◎児童扶養手当

児童扶養手当は、父子・母子家庭などを対象に支給されます。申請方法など詳しいことはお問い合わせください。

▶支給対象

次のいずれかの条件を満たす児童(満18歳の3月31日まで)を育てている父・母や親族など

ただし、児童が法令で定める程度の障害を有する場合は、20歳に達する日まで

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が一定程度の障害の状態にある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童(海難事故等により)
- ⑤父または母が1年以上遺棄している児童
- ⑥父または母が1年以上拘禁されている児童
- ⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑧父・母ともに不明である児童(孤児等)
- ⑨父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童

▶対象外となる場合

- ①所得が限度額を超えている
- ②児童が児童福祉施設に入所している など

▶資格喪失

婚姻した、または婚姻届を出さなくても、事実上の婚姻関係(異性との同居や定期的な訪問・生活費の援助を受ける)となった場合

※受給資格がなくなったのに、届出をしないまま手当を受けていると、資格がなくなった月の翌月分以降の手当を「全額返還」していただきます。

◎特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、心身に障害のある20歳未満の児童を監護する父もしくは母、または父母に代わって児童を養育する人が対象です。

▶対象となる児童の障害程度

- 1級：身体障害者手帳1.2級程度の身体障害、療育手帳の判定がA程度の知的障害、または精神障害者保健福祉手帳1級程度の精神障害
- 2級：身体障害者手帳3級程度の身体障害、または日常生活が著しい制限を受ける程度の知的障害もしくは精神障害
(身体障害者手帳の等級はあくまでも目安です。また、手帳を所持している必要はありません。)

川場村交通安全協力会 「チャイルドシート購入費 補助金交付事業」

総務課 財政係
(代表☎52-2111 内線125)

対象者

○川場村に住所を有する方

※補助金の交付を受けることができる台数は、乳幼児1人につき1台とし、その申請回数は1回とする。

補助金交付対象となるチャイルドシート

○国土交通省の認証マーク入りのもの

補助金の額

○チャイルドシート1台につき、その購入額(消費税を含む)に2分の1を乗じて得た額(その額に1,000円未満の端数があるときは当該端数を切り捨てた額)とし、5,000円を上限とする。

申請場所

○総務課窓口

申請時に必要なもの

- 領収書(商品名、受領者名、金額、購入年月日及び購入店名の記載のあるもの)の写し
- 品質保証書の写し
- 振込先金融機関がわかるもの(金融機関名、支店名、口座番号)

令和7年度定期予防接種のお知らせ ～例年との変更点のご紹介～

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

◎高齢者带状疱疹予防接種について

令和7年度から、高齢者带状疱疹予防接種が定期接種となります。対象の方には予診票をお送りしますので、ぜひ接種をご検討ください。

対象者 ●令和7年度中に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

●令和7年度に100歳以上の方(令和7年度のみ対象)

自己負担額 生ワクチン 4,000円
不活化ワクチン 7,000円

方 法 お誕生日を迎えた日の翌月に、役場から予診票が届きます。予診票を持参し、医療機関で接種を受けてください。

◎子宮頸がん予防接種のキャッチアップ接種について

子宮頸がん予防接種の接種勧奨が差し控えられていた期間に定期接種の対象で、接種の機会を逃した方々に、公費での接種(キャッチアップ接種)を実施しておりました。実施期間は、令和6年度末で終了を予定しておりましたが、夏以降の大幅な需要増により、接種を希望しても受けられなかった方がいる状況を踏まえ、期間中に1回以上接種をした方については、未完了分の接種を令和7年度も公費(無料)で受けられます。

対象者 平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれ的女性で、キャッチアップ接種期間(令和4年4月1日～令和7年3月31日)に1回以上接種した方

期 間 キャッチアップ接種期間終了後1年間(令和8年3月31日まで)

令和7年度の健診・検診の実施体制について

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

◎受診希望の確認について

例年4月にご回答をお願いしておりましたが、がん検診の受診希望調査を廃止し、**対象の年齢の方全員に受診票をお届けするよう変更いたしました。**受診票は5月末頃までに郵送でお送りしますので、ぜひご確認ください。

◎子宮頸がん・乳がん検診について

令和6年度まで9～12月までの期間で実施をしていた子宮頸がん・乳がん検診ですが、住民の方々の受診機会の確保のため、令和7年度から**6～12月まで受診期間を拡充**いたしました。他の健診と同様、5月末頃に受診票をお送りいたしますので、ぜひ受診をご検討ください。(※集団健診は例年同様9月に実施いたします。)

◎年に1回は、自身の健康状態を知るために健診・検診を積極的に受診しましょう。

<健診日程表>

種別	集団健診			個別健診
	日時	会場	受付時間	
特定健診	6月26日(木) 7月9日(水) 7月11日(金) 7月16日(水) 7月18日(金) 7月26日(土)	門前集会場	7:30 } 10:30	6～12月
後期高齢者健診		谷地多目的集会施設		—
結核・肺がん検診		川場湯原集会場		—
前立腺がん検診		萩室集会場		—
大腸がん検診		生品多目的集会施設		—
胃がん検診(バリウム)		川場村役場交流ホール		—
胃がん健診(内視鏡)	—	—	—	6～12月
子宮頸がん検診	9月5日(金) 9月12日(金) 9月22日(月)	川場村保健センター	13:00 } 14:00	6～12月
乳がん検診				

※詳しい内容は、受診票に同封される案内チラシをご確認ください。

川場村任意予防接種費用助成について

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

感染症の蔓延や罹患による重症化予防、接種費用負担軽減を目的に、希望者に対し任意の予防接種費用の助成を行います。

助成対象の予防接種

	高齢者肺炎球菌	带状疱疹	風しん	おたふくかぜ
ワクチン	23価ワクチン	生ワクチン 不活化ワクチン	MRワクチン 風しんワクチン	おたふくかぜワクチン
対象(※)	定期予防接種対象外の65歳以上の方	定期予防接種対象外の50歳以上の方(定期接種で接種済の方を除く)	・妊娠を希望している女性またはパートナー ・妊娠中の女性のパートナー	・1歳～2歳 ・小学校入学前の1年間
助成額	4,000円	生: 5,000円 不活化: 10,000円	5,000円	7,000円
助成回数	1回	生: 1回 不活化: 2回	1回	各1回
申請方法	役場窓口に事前申請			事前申請不要 医療機関を予約し、接種を受けてください。

※上記の対象者は、過去に村の助成を受けたことがない方に限ります。

実施場所 利根沼田管内の予防接種実施医療機関

(利根沼田地域以外の医療機関で接種を受ける場合は、事前にご相談ください。)

●骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成

20歳未満で、骨髄移植手術などの医療行為により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できず、再接種が必要であると医師に診断された人を対象に、定期予防接種ワクチンの再接種にかかる費用を助成します。

川場中学校へのありったけのありがとうを、
そして新しいスタートを。

バイバイフェス

2025.5.24 {sat}

@ 川場中学校

About

「バイバイフェス」とは

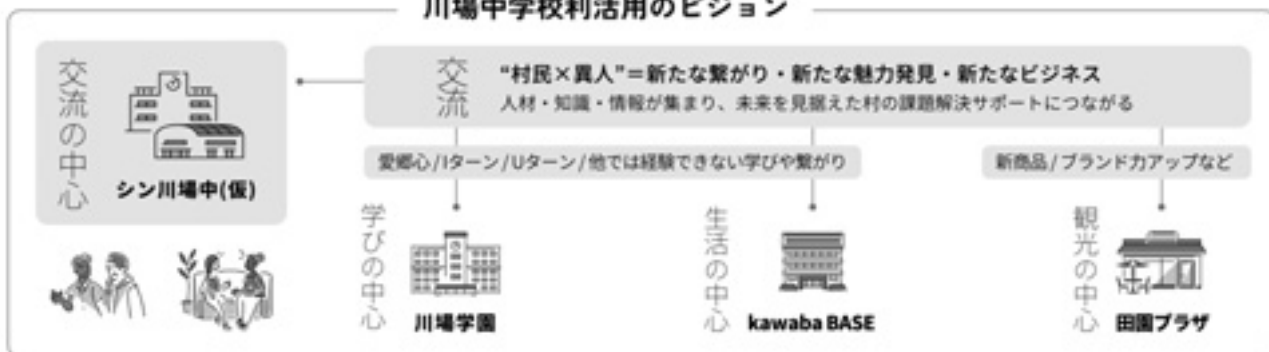
2025年3月に閉校した川場中学校への感謝の想いを胸に、私たちの過去・現在を見つめ直し、未来をみんなで作っていくきっかけとなるイベントを目指しています。中学校校舎にて、外部の方を呼んで行う講座や、たべものブース、ワークショップ、中学校のおもいでブース等を企画中です。

How

「バイバイフェス」が生まれたきっかけ

村民主体団体「シン・カワバ」と慶應義塾大学の安宅和人教授が代表を務める一般社団法人「残すに値する未来」が共同し、中学校校舎を「川場村の未来のために利活用しよう」と検討し始めたことがきっかけです。「バイバイフェス」はその第一弾で、村民や元村民、そして異人たち（地域外の方々）との交流を通して、様々な刺激を与えあえる場にしたいと考えています。

川場中学校利活用のビジョン



Join us

仲間募集中！(小学校高学年から参加可能◎) ※未成年は保護者の許可が必要

当日のサポートやイベントに向けたお手伝いなどできる範囲で一緒に活動しませんか？右記二次元コードや下部メールアドレス、InstagramのDMからお問合せください。



News

4月頃からクラウドファンディングに挑戦します！

ぜひご支援をお願いします！詳細は決まり次第Instagramにて発表します。右記二次元コードから公式アカウントをフォローしていただき、続報をお待ちください。



☎ お問合せ先

バイバイフェス実行委員会

bbfest.ec@gmail.com

仰げば尊し ～川場小学校・川場中学校 最後の卒業式～

3月13日(木)に川場中学校、19日(水)に川場小学校で卒業式が行われ、たくさんの思い出を胸に学び舎を巣立ちました。令和7年3月末をもって閉校となった川場小学校と川場中学校は、令和7年4月に開校する小中一貫義務教育学校「川場学園」として生まれ変わります。

今回、川場小学校を卒業した6年生は、「川場学園」の7年生になり、川場中学校を卒業した3年生は川場中学校最後の卒業生として4月から新しい環境で、それぞれの生活が始まります。



在校生に見送られる卒業生



新しい制服！みんな似合っています



川場小学校最後の卒業生27名



教室で最後のホームルーム(中)



川場中学校最後の卒業生22名



卒業生代表による立派な答辞



78年間ありがとう(中学校)

ありがとう、思い出の学び舎 ～川場小学校 151年、川場中学校 78年の歴史に幕～

川場村に各1校ずつある国立川場小学校と国立川場中学校ですが、3月21日(金)に各学校で行われた「閉校式」をもって閉校となりました。

閉校式は、各学校の体育館で時間をずらして、多くのご来賓や数日前に卒業した小学校6年生と中学校3年生も出席して、執り行われました。

令和7年4月からは、小中一貫義務教育学校の「川場学園」として生まれ変わります。「川場学園」は現在の川場小学校の敷地内に校舎を増設して、4月の「開校式」をもって開校します。



みんなで歌う最後の校歌(中学校)



岡村校長から外山村長へ校旗の返還(中学校)



小倉校長から外山村長へ校旗の返還(小学校)



大きな声で校歌を歌いました(小学校)

川場村文化講演会「菊地流 魅力的人生のススメ」

川場村文化講演会が、3月8日(土)に川場村文化会館において開催されました。今回は、弁護士の菊地幸夫さんをお招きし、「菊地流 魅力的人生のススメ」と題したご講演をいただきました。弁護士としての豊富な経験をもとにした身近な事例は、とてもわかりやすく、しかも、身振り手振りや、一人二役の演技、そして、ユーモアに溢れており、会場はアツという間に温かな雰囲気になってまいりました。特に、魅力的な人生を送るためには、①何よりも心と体の健康保持に努めること、②身近に起こる全てのことの責任は自分にあると思うこと、③身近な人に幸せになってもらうために、自分のコミュニケーション力を磨く努力をすること、等、たくさんの貴重なご示唆をいただき、実り多い時となりました。



文部科学大臣表彰W受賞

2月28日(金)に文部科学省で「令和6年度優良PTA」と「令和6年度コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」にかかる表彰式が行われ、前者で川場小学校PTAが、後者で「川場村学校運営協議会とふれあい学習推進協議会」がそれぞれ文部科学大臣表彰を受賞しました。

川場小PTA活動では、千歳台小学校との交流事業を通し、お互いのPTA活動の情報交換を行っていること、ふれあい学習推進協議会と連携し子どもの成長を支援していること、また、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進では、学校運営協議会の「ふるさと人材育成」に向けた熟議や、地域学校協働活動の「チャレンジウィーク」「放課後子ども教室」「おもいっきり探検隊」の継続的な実施、加えて、地域学校協働活動推進員が学校と地域の両者をつなぎ、地域に開かれた教育課程を実施していること、さらに村民の「みんなで子どもを育てる」意識の浸透等を高く評価していただき受賞に至りました。

どちらの表彰も、村民の皆さんが今まで当たり前のように行ってきた、「うちの子もよその子どもも川場の子 川場の子どもは川場の宝 だからみんなで育てましょう」という思いをもって継続して取り組んでいただいた賜です。

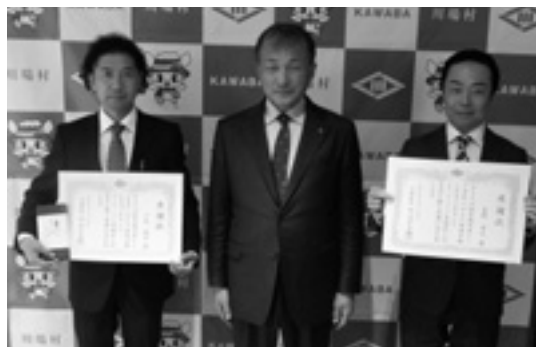


除雪協力者へ感謝状を贈呈しました！

3月24日(月)川場村役場において、除雪協力者へ感謝状を贈呈しました。

10年間に渡り、除雪協力者として地域社会へ尽力された多大な貢献を称え、星野孝之さん(川場湯原地区)と戸丸晴幸さん(生品地区)に感謝状が贈られました。

冬期間において安全な通勤・通学ができるのは、除雪協力者みなさんのきめ細かい除雪作業のおかげです。ほんとうにありがとうございます。



川場村剣道教室 頑張りました！

令和7年3月20日(木・祝)みなかみ町月夜野総合体育館において「みなかみ町少年剣道錬成大会」が開催され、川場村剣道教室が優秀な成績を収めました。

これからも頑張りますので応援よろしくお願いします。

情報提供：川場村剣道教室

● 3年生以下の部

第3位 佐藤羽桜

● 4年生の部

準優勝 宮田 翠



金管バンド「川場キッズ」 惜しまれながら42年で幕



川場小学校の音楽クラブ「川場キッズ」が、2月22日(土)の川場村文化会館で行われたファイナルコンサートをもって42年の歴史に幕を下ろすこととなりました。

小さな村から何度も全国大会に出場して立派に演奏する姿は、多くの人に感動を与えてきました。

(保護者写真提供)



川場スキークラブジュニアレーシングが活躍

北関東ユース群馬大会・スポーツ少年団交流大会・小学生総体等が県内各地のスキー場で行われました。今年は雪も多く、川場スキー場の支援のもと十分練習することができ、それぞれの大会で子どもたちが優秀な成績を収めました。この一年でどの子も素晴らしい成長が見られました。来シーズンに向けて頑張りますので応援してください。また、スキーに興味のある小中学生はお気軽にお声がけください。

大会成績 A (1・2年) B (3・4年) K1 (5・6年) K2 (中学生)

●北関東ユース戸倉大会 (大回転)

K2女子 第4位 高橋 咲貴

●北関東ユース宝台樹大会 (回転)

A女子 第5位 小林 美月

A男子 第2位 関 叶翔

第4位 佐藤瑛二郎

B男子 第2位 太田 橙吾

第5位 星野 次郎

K1男子 第3位 関 蓮翔

K2女子 第4位 高橋 咲貴

K2女子 第2位 高橋 咲貴(2日目)

●スポーツ少年団スキー交流大会

鹿沢 (大回転)

A女子 第5位 小林 美月

A男子 第1位 関 叶翔

第5位 佐藤瑛二郎

B女子 第2位 小林 あこ

B男子 第4位 太田 橙吾

第8位 星野 次郎

K1女子 第9位 角田 莉愛

●小学生総合体育大会

鹿沢 (大回転)

2年女子 第5位 小林 美月

2年男子 第1位 関 叶翔

4年女子 第2位 小林 あこ

4年男子 第2位 太田 橙吾

第4位 星野 次郎

第6位 古澤 貴史

5年男子 第6位 神保 樂寿



※高橋咲貴が群馬県代表として全国中学生総体とジュニアオリンピックに出場しました。

(保護者写真提供)

「住み慣れた家で安心して暮らせる村」

かわたんふれあい
cafe

あれ☕それ だより



令和7年度川場村介護予防教室が4月から始まります

村内在住65歳以上の方が対象の介護予防教室。4月から5つの教室（筋力アップ教室は5月から開催）が始まります。元気なうちから体力、気力、認知機能を維持・向上するための健康づくりに取り組みしましょう。

参加したい！どんな教室が知りたい！

興味をお持ちの方は、1日お試し体験もありますので、お気軽にご連絡ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

申込み・問合せ先 川場村地域包括支援センター ☎50-1245

◀このチラシは健康福祉課及び川場村保健センターに置いてあります。

3月のかわたんふれあいカフェの様子

お茶を飲みながら楽しく交流された後、ボランティアさんによる絵本の朗読を聞いたり、折り紙を使ったり製作も行いました。桜や桃の花びらなど素敵な作品ができあがりました。最後は脳トレ体操や介護予防体操をして体を動かし、楽しいひとときとなりました。

ボランティアさん、ありがとうございました。



令和7年度 川場村「かわたんカフェ」年間計画in川場村保健センター



認知症の人やその家族、また地域で暮らす誰でもが気軽に集い、つながりを持つことができる場「かわたんカフェ（認知症カフェ）」。

交流を通して、認知症への理解を深め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる共生社会の実現を目指した集いの場です。みんなで交流しながら、心配事や、認知症に関する相談もお受けします。認知症の方だけでなく、ご家族、介護をされている方、子供から、どなたでも参加できます。川場村食生活改善推進協議会のご協力で、6月と12月はお楽しみメニューの提供もあります。今年から川場カレンダーに開催日が記載されています。

申込みの必要はありませんので、保健センターに立つオレンジののぼり旗を目印に、お気軽にお立ち寄りください。

問合せ先 川場村包括支援センター ☎50-1425

今月の脳トレさぷり

問1 ことわざ穴埋めクイズ

① □降って□固まる

② □も□から落ちる

③ □の□にも□年

問2 □に入る漢字は
なんでしょう

初

芝

湯

餅

解 2 問 三 1 問 ⑤ 半 2 問 ② 餅 1 問 ① 1 問 ⑥

認知症になっても安心して暮らせる村へ
かわたんふれあいカフェ

4月9日(水)

9時30分～11時30分

川場村保健センター

※年間予定表は役場、保健センター、診療所、郵便局などに配置されています。



「川場村むらの学習館」内の学習室にて学習したり資料を閲覧したりできます。積極的にご活用ください。

開館時間

月・火・土・日

午前10時～午後6時

水・木・金

午前10時～午後9時

休館日

- ・祝日
- ・年末年始

※詳細は、「川場村むらの学習館」にお問合せください。
代表番号 ☎52-3458



●休館日カレンダー●

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

○印がお休みです

交流ホールのお知らせ

交流ホールは地域振興を図ることを目的として一般の方が使用することができます。使用料は、公共又は地域振興上必要と認めた場合は、減額又は免除することも可能です。

なお、電子申請も受け付けてありますので、URL又は二次元コードから申請をお願いいたします。

開館時間

平日

午前9時～午後9時

休館日

- ・土日祝
- ・年末年始

使用料（1時間あたり）

平日	午前9時～午後6時	2,500円
	午後6時～午後9時	4,000円
冷房	2,500円	暖房 3,500円

【電子申請】

①（インターネット）：<https://logoform.jp/f/nHT6e>

②（LGWAN）：<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/f/nHT6e>



電子申請
（インターネット）



電子申請
（LGWAN）



地域おこし協力隊

梅田

こんにちは！

地域おこし協力隊の梅田です！

2月11日（火・祝）、世田谷区の梅まつりの川場村ブースの応援に行っていました！

私自身、昨年ボロ市には行きましたが、梅まつりは初参加でした！

川場村では大雪が降った数日後でしたが、世田谷区は梅が咲き始めていて非常に暖かったです！

いざ到着すると、すでに川場村のりんごを求めるお客様が大勢いらっしゃり、改めて世田谷区においての川場村ブランドを感じました。

あっという間にりんごは売り切れに。お客様の手はヨーグルトやお漬物、雪ほたかなどそのほかの商品にも伸びて、あれよあれよという間にどんどん売り切れとなる商品が増えていきました。

残念ながら求めていた商品をお買い求めになれなかったお客様もいらっしゃいましたが、また次の出店の時に早くに来て再挑戦すると仰っており、川場村の人気を再確認できた1日となりました。

さて、今月から新年度となり、協力隊の渡部さんもその任期を終え、現役隊員は私1人となります。

私自身も残り1年の任期となり、あらゆることが協力隊としては最後の行事となってまいります。悔いを残さないよう取り組んでまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

それでは今月もどうぞよろしくお願いいたします！

渡部

つい先日、京都で座禅をしてきました渡部です。心を落ち着ける時間を持つことができ、改めて自分の歩みを振り返る良い機会になりました。

さて、令和4年7月から川場村の地域おこし協力隊として活動してきましたが、令和7年3月で任期満了となります。この3年間、多くの方と関わり、貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。振り返れば、楽しい時も辛い時もありましたが、すべてがかけがえのない財産です。農業高校の先生だった頃には出会うことのなかった素晴らしい方々、共に歩んだ仲間のような存在の方々、師匠のような存在の方々、そして先輩として慕ってくれる大学の後輩たち。そんな人たちとの縁を大切にしたいと思い、私は4月以降も川場村に残ることを決めました。今後は「かわば森と未来協議会」で携わった里山サイクリングガイド、森林整備、ものづくりを個人事業として継続し、里山ガイド業やファシリテーターなど新たな挑戦もしていきます。

この地域おこし協力隊としての活動を通じて、私自身、良い意味で人生が大きく変わったと感じています。これからも川場村を拠点に、新たな挑戦を続けていく予定です。これからもどうぞよろしくお願いいたします！



令和6年度 川場村学校教育優良賞受賞者

川場村立川場小学校（20名）

学年	氏名	対象実績
6	太田 陽都	音楽クラブ「川場キッズ」に所属 令和4・5年度全国大会 銀賞 令和6年度西関東大会 銀賞
	関 龍斗	
	入澤 芽衣	
	小林 桃乃	
	星野菜那実	
	村山 由奈	
	柳澤 一花	
5	原 麗	音楽クラブ「川場キッズ」に所属 令和5年度全国大会 銀賞 令和6年度西関東大会 銀賞
	松井 結永	
4	太田 橙吾	音楽クラブ「川場キッズ」に所属 令和5年度全国大会 銀賞 令和6年度西関東大会 銀賞
	外山 望愛	
	吉野 菜央	
	木村 響	
	木村 蘭	
	小池 悠愛	
	小林 あこ	

学年	氏名	対象実績
4	佐藤優之介	音楽クラブ「川場キッズ」に所属 令和6年度西関東大会 銀賞
	古澤 貴史	
6	栗原 碧	ミルクカップ第48回JTV U-12サッカー大会第3位（FC昭和） ミルクカップ第48回JTV U-12サッカー大会第3位（FC昭和） ミルクカップベストイレブンに選出
	須藤 結介	

川場村立川場中学校（2名）

学年	氏名	対象実績
3	大河原唯人	令和5年度群馬県中学校体育連盟新人大会 （ソフトテニス）個人戦第3位 令和6年度群馬県中学校体育連盟総合体育大会 （ソフトテニス）個人戦第5位 令和6年度関東中学校ソフトテニス大会個人戦出場
	戸丸 雅也	

川場村健康ポイント事業を始めます！

健康福祉課 健康保険係（直通☎25-5074 内線165）

住民の方々が楽しく健康を目指せるよう、村の健康に関する事業に参加した方に健康ポイントを付与いたします。ポイントを貯めると景品と交換ができますので、ぜひご参加ください。

<参加方法>

- ①役場に参加申請をし、ポイントカードの交付を受ける。
- ②健康ポイント対象事業に参加し、ポイントの付与を受ける。
- ③ポイントが貯まったら、役場に景品交換の申請を行う。

対象事業一覧

特定健診・後期高齢者健診 人間ドック・職場健診	脳ドック・心臓ドック
結核・肺がん検診	健診結果説明会
胃がん検診（バリウム・内視鏡）	ウォーキング教室
大腸がん検診	料理教室
前立腺がん検診	健康福祉まつり
乳がん検診	クリーンキャンペーン
子宮頸がん検診	村民ハイキング
肝炎ウイルス検診	

<景品> ※いずれか1つをお選びいただけます。

- ・村指定ごみ袋
- ・かわたんグッズ（ハンカチ、トートバッグ等）

健康ポイント対象事業は、**5月以降に順次開催されます。**
広報や公式LINE等でお知らせしていきますので、ぜひご確認ください。



昔の学校に関する写真や物を募集しています

特別展「（仮）川場教育の歩み」 — 川場学園開校に寄せて —

川場村歴史民俗資料館では、川場学園の開校を記念いたしまして、川場村の昔の学校・教育に関する特別展を令和7年10月頃～11月頃まで開催したいと考えています。

つきましては、「明治」・「大正」・「昭和」時代の学校生活の様子がわかる写真や物をお持ちの方は、ご連絡いただけないでしょうか。

なお、このお借りした写真等は、川場村歴史民俗資料館の展示に活用させていただく場合もありますので、ご承知おきください。

また、お借りした写真はスキャナーでパソコンに取り込み、デジタルデータとして保存をし、原板の写真はできるだけ速やかにお返ししたいと考えています。

◎今回収集したい昔の写真例【明治・大正・昭和時代の写真】

- 行事：運動会 学芸会 旅行 遠足 防火線清掃
入学・卒業式 鼓笛隊 など
- 生活：登下校風景 雪踏 遊び 校舎 授業
清掃等作業 など

◎今回収集したい昔の現物例【明治・大正・昭和時代の物】

- 服装 かばん 筆記用具 ノート 弁当箱 通知表
日記 など

- ◎収集期間 令和7年3月～6月（借用期間令和7年12月頃まで）
- ◎収集方法 昔の写真等をお持ちの方は、下記担当者まで電話等でご連絡をいただければ、担当または資料館運営審議委員等が借用にお伺いいたします。

◎連絡先 川場村教育委員会事務局生涯学習係
☎0278-52-3458

【令和7年5月26日から】 盛土に関する制度が変わります！

群馬県では、宅地造成及び特定盛土等規制法の規定に基づき、中核市である前橋市及び高崎市を除く県内全域を規制区域に指定し、令和7年5月26日から運用を開始します。

規制区域や規制内容等の詳細につきましては、以下の二次元コードを読み込み、県のホームページをご覧ください。

なお、中核市である前橋市及び高崎市は、各市が規制区域の指定を行いますので、お問い合わせは各市にお願いします。

問合せ先

群馬県庁
廃棄物・リサイクル課
不法投棄対策第一係
☎027-226-2865



春の全国交通安全運動

運動期間 4月6日(日)～4月15日(火)

運動の目的

広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動の重点

- ・こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ・歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ・自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

川場村交通安全協力会

令和7年度第1回 「個人向け普通救命講習会」参加者募集

開催日時 令和7年5月11日(日)

午前9時から12時まで(8時30分から受付開始)

開催場所

利根沼田広域中央消防署(沼田市高橋場町2049-1)

定員 10人

申込方法 消防署へ電話でお申し込みください。

申込期間 (第1回個人向け普通救命講習会)

4月10日(木)から開催日前日までとし、定員になりしだい締め切りますので、お早めに申し込みください。

問合せ

詳しいことは中央消防署(☎24-1734)にご連絡ください。

4月より田園プラザにタクシーが常駐します

停車場所 田園プラザ川場駐車場

車種 ソリオ(白)

※6月以降はトヨタのノアを配車予定

料金 初乗り 600円 以降210mごとに100円

※前日に配車予約をした場合、別途500円料金が発生します。当日の配車には予約料金は発生しません。

問合せ 老神観光タクシー ☎0278-56-3311

短歌

青空に飛び行く鷺を眼に追へば

眩しき雪の中へと消ゆる

瀧田 茂子

大雪を待ちわびはしやぐ子らたちの

長靴下に赤芽富貴草

新木 節子

ステレオが部屋の一部を占めていた

入社一年社宅の間(新かな)

桑原 謙一

かじかむ手摩りつつ待つ御来光

海風強き江ノ島の浜

星野 敏子

春を呼ぶ春駒踊りの一行に

寒さを加へ雪吹き付くる

戸部 信雄

木枯らしに逃げる木の葉を追ひ回す

幼き子らは歓声あげて

金澤 隆男

4月 健康ガイド



子育てサロン

4月10日(木) 10時～12時

対象 乳幼児と保護者

りんご広場

4月15日(火) 9時30分～11時30分

対象 乳幼児と保護者

乳児健診

4月22日(火) 13時30分～14時00分受付

対象 令和6年3・4・6・7・8・9・
10・11・12月
令和7年1月生まれ

場所：下記は全て川場村保健センター 問合せ：健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074)



4月の主な行事予定

1日(火)	こども園入園式
2日(水)	区長初会議
3日(木)	分団長初会議
4日(金)	交通指導員初会議
7日(月)	川場学園入学式
11日(金)	農業委員会総会
18日(金)	雨乞山山開き

今月が納期です

国民健康保険税	過年第1期
学童クラブ保育料	(3月分)
介護保険料	第1期
後期高齢者医療保険料	第1期

納付期限 4月30日(水)



忘れずに納付しましょう。
口座振替の方は残高の確認をお願いします。
期限までに納付しないときは、延滞金を徴収します。
※延滞金額は納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、年8.7%（納期限の翌日から1ヶ月を経過する日までの期間においては年2.4%）の割合で計算した額。

村税の納付について

表紙の写真

3月13日(木)、川場中学校
校で行われた「卒業式」。

無事に式を終え、思い出の詰まった教室で撮らせていただいた一枚です。3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。



編集後記

昨年度、村民の皆様を支えられながら広報の編集を行うことができました。ご協力いただきましてありがとうございました。

さて、4月の人事異動により本誌をもちまして最後の広報編集となりました。多くの方にお力添えをいただき広報編集ができたこと、心より感謝申し上げます。5月号からは新たな担当によって広報誌をお届けすることになりますが、引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。 (優)

人口と世帯

令和7年2月末現在	○世帯数/1,111世帯(+5)
	○人 □/2,958人(-3)
	○男 /1,410人(+1)
	○女 /1,548人(-4)

わがやのアイ♡ドル



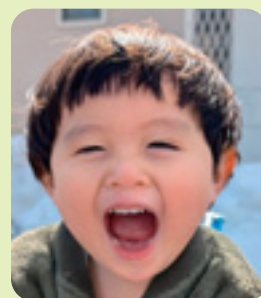
まお
嶋田 万桜 ちゃん
令和5年1月21日生/谷地

こんにちは！まおだよ！
ばいきんまんとコキンちゃんが大好き♡
音に合わせて踊ったり、歌ったりすることも大好き♡
寝る時はママが腕まくらしてくれるから、落ち着いて寝られるんだ！
パパもいっぱい遊んでくれて、うれしい♪
毎日こども園のお友達ともたくさん遊べて、すごく楽しいよ😊
みんな、これからもなかよくしてね★

プルプルほっぺのるかです！大好きなアンパンマンのダダダダになりきって、かほピーとがっちゃんに遊んでもらうんだあ♪

お着替えも登園もみーんな追いかけてっ！お家にもいっぱいお絵かきしたよ！おしゃべりも上手になったからねえ「ややよー♪」って大きい声でお返事するの!!

みんなに可愛がってもらってとっても嬉しいよ！見かけたら声をかけてね！



るか
杉島 琉日 くん
令和5年2月13日生/萩室

こども園のおともだち

令和7年度のこども園のおともだちは、
元気いっぱいそら組の皆さんを紹介していきます。
お楽しみに！



戸籍の窓口 2月1日～2月28日

おくやみ	4件
氏名	年齢 地区
片桐 友一	72歳 中野
千木良敬一郎	93歳 生品
戸丸 茂夫	48歳 谷地
井上 命子	87歳 萩室



※掲載を希望する方は、届出の際に申し出てください。